

償還方法申出書

貸付金償還金の償還方法について、次のとおり申し出ます。

令和 〇 年 3 月 12 日

公立学校共済組合 広島 支部長 様

希望する償還方法	○	休業中の償還を猶予する。⇒【表 1 を記入※所属所長の証明欄あり】 (公立学校共済組合貸付規程第 17 条及び公立学校共済組合貸付規程の実施に関する規則第 14 条による)		償還猶予を希望する場合は、 【所属所長を経由して提出】	
	○	休業中の償還を猶予せず、毎月振り込んで償還する。⇒【表 2 を記入】		償還猶予を希望しない場合は、 【共済組合に直接提出】	
申 出 人	所 属 所 名	□□小学校		所 属 所 コー ド	2 3 4 5 6
	組 合 員 氏 名	広島 共子		組 合 員 等 番 号	2 3 4 5 6 7
	組 合 員 住 所	〒234-5678 ○○市□□区○○2丁目3-8 (TEL) 000 (234) 5678			

表 1 休業期間中の償還を猶予する場合【所属所長の証明を受けて共済組合に提出】

申出事由と猶予期間	☒	1 育児休業（規則第 14 条第 1 項第 1 号または第 2 号） 育児休業の期間の範囲内で希望する期間	
	☐	2 介護休業（規則第 14 条第 1 項第 3 号） 介護休業の期間の範囲内で希望する期間	
	☐	3 疾病による無給休職（規則第 14 条第 1 項第 4 号） 疾病による無給休職の期間の範囲内（傷病手当金又は傷病手当金附加金の支給を受けている期間を除く）で希望する期間	
	☐	4 配偶者同行休業（規則第 14 条第 1 項第 5 号） 配偶者同行休業の期間の範囲内で希望する期間	
	☐	5 住宅又は敷地の被災（規則第 14 条第 1 項第 6 号）（注 1） 申出日の属する月の翌月又は償還開始月から 12 か月の範囲内で希望する期間	※り災証明書を添付
猶予の対象となる貸付種別 ※該当する貸付全てに○		☒ 一般 住宅 ・ 住宅災害 ・ 介護住宅 ・ 教育 ・ 災害 ・ 医療 ・ ☒ 結婚 ・ 葬祭	
猶予期間（猶予回数）		令和 0 年 4 月から令和 0 年 3 月まで（①毎月償還 12 回 ②ボーナス償還 2 回）	
毎月償還額㊿（注 2）		32,500 円	ボーナス償還額㊿（注 2） 57,300 円
償還金猶予総額㊿		504,600 円 【毎月償還額㊿×毎月償還の猶予回数①+ボーナス償還額㊿×ボーナス償還の猶予回数②】の額	
猶予を受けた償還金㊿の償還方法 （猶予期間満了後）	☒	定期償還と併せて均等額で返済する 毎月償還：令和 0 年 4 月から令和 0 年 3 月まで ボーナス償還：令和 0 年 <input checked="" type="text" value="6"/> ・ 12 月から令和 0 年 6 ・ <input checked="" type="text" value="12"/> 月まで	
	☐	一回で返済する（令和 0 年 0 月に返済予定）	
	☐	二回に分割して返済する（第一回：令和 0 年 0 月/第二回：令和 0 年 0 月に返済予定）	
上記の記載は、事実と相違ないことを証明します。 令和 0 年 3 月 15 日			
		所属所名 〇〇市立〇〇小学校 所属所長名 公立 薫	職印

(注1) 申出理由が住宅又は敷地の被災による場合は、住宅・住宅災害・介護住宅貸付けが償還猶予の対象となります。

(注2)「毎月償還額」「ボーナス償還額」の欄は、猶予の対象となる貸付種別の1回当たりの償還額の合計額を、毎月償還・ボーナス償還毎に記入すること。

表2 休業中の償還を猶予せず、毎月振り込んで償還する場合【直接共済組合に提出】

休 業 期 間	自 令和____年____月____日	
	至 令和____年____月____日（____か月間（始期及び終期の月を含める。））	
納 入 通 知 書 送 付 先 ※振込用紙は送付しません	☐	申出人欄記載住所
	☐	その他の宛先 送付先住所（〒 宛名（ ）連絡先電話番号（ ）